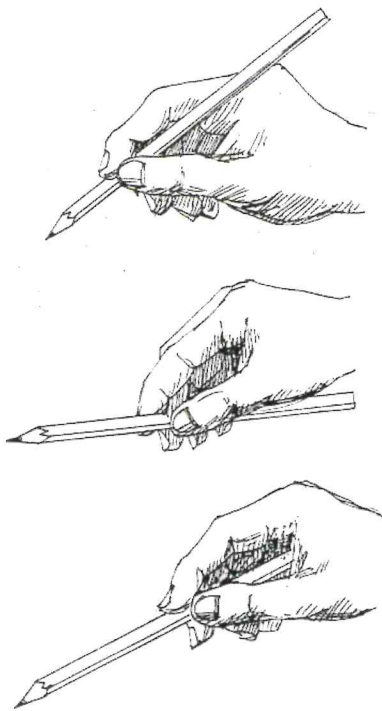


表現したいものに達するための思考

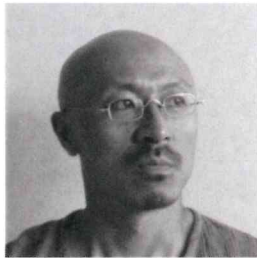
デッサン [dessin]

素描、描画、図画、製図、見取り図、模様、意匠、デザイン、落書き、構想、輪郭



絵がうまくなるためにはデッサンを学ばなくてはならないという強迫観念をもっている方もいるのではないのでしょうか？

デッサンの最終的な目的の一つはセンスを磨くことです。それは、洗練された色彩と形態を駆使して自分の感情や考えを生活や社会で表現していくことです。建築や立体を、設計図として、映像やアニメーションを絵コンテとして、平面上に表現することは可能です。平面は立体的なものや動きをともなう表現を簡単に誰にもわかりやすく伝える道具の一つとして考えることができます。それは寸法や時間のみならず、感情、思想さえも表現することが可能です。そのような平面のさまざまな情報は視覚に伝わり、個々の頭の中でイメージとして広がるものなのです。そして、イメージは3次元の生活の中で応用されていくものとなるでしょう。私たちは通常の生活の中で言語で考え、言語を駆使し、意見を言ったり、冗談を言ったりすることで生活を豊かにし、自分を表現しています。デッサンは生活を豊かにするセンスを高めるため、また自分を表現する作品を制作するための言語を育ててくれるものです。そのようなデッサンをするには、表現したいものに達するための思考そのものといえます。



Instructor 長橋秀樹 先生

HIDEKI NAGAHASHI

常葉大学教育学部教授/EN代表

沼津市生まれ、東京藝術大学美術学部絵画科油絵専攻卒業
同大学大学院美術研究科修士課程修了。



2021-1 10/15(金) 18:30~21:30

対象 : グラフィックデザイナー、クリエイター、ビジネスパーソンなど (デッサン経験不問・未経験歓迎)

定員 5 名

受講料 4,500円

必要な道具は会場でレンタルor購入していただけますので、手ぶらでお越し下さい。

先着順にて受付いたしますので、早めにお申し込みください。定員になりましたら

キャンセル待ちにて受付いたします。お申し込み後のキャンセルは早めにご連絡ください。

Zappa Breaking Center
富士市中央町1-10-9

お申し込みサイト

<https://karpos.co.jp/test>